

# 出品申込書記入例

氏名	(ふりがな なしお たろう ) <b>那塩 太郎</b>	生年月日 西暦 <u>1981</u> 年 <u>3</u> 月 <u>24</u> 日 ( <u>38</u> ) 歳
	※作家名で表示してほしい場合はご記入下さい。 ふりがな 作家名	
所属 ※学校・施設・アトリエ などの名称	<b>社会福祉法人 那須野あーと</b>	
障がいの種別	<input checked="" type="checkbox"/> 知的 <input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> 視覚 <input type="checkbox"/> 聴覚 <input type="checkbox"/> 難病 <input type="checkbox"/> その他( ) ※該当するものを ○ で囲んで下さい	
連絡先	(ふりがな なすの はなこ ) <b>那須野 花子</b>	
	※ご応募いただく学校・施設・アトリエなどの担当者のお名前をご記入下さい。個人でご応募する場合は、連絡可能なご本人・ご家族などのお名前をご記入下さい。 郵便番号( <u>329 - 0000</u> ) 電話番号( <u>0287 - XXXX - XXXX</u> ) 携帯番号( <u>080 - XXXX - XXXX</u> ) 住所 <b>栃木県那須塩原市共墾社×丁目00番 アートビル322</b> ※マンションなどの場合は建物名、部屋番号までご記入下さい。	
作品題名	(ふりがな なす ) <b>那須のかがやき</b>	
作品について	<input checked="" type="checkbox"/> 平面 <input type="checkbox"/> 立体 ※該当の□に✓ たて <u>90</u> cm よこ <u>120</u> cm 奥行き _____ cm 重さ _____ kg ※立体の場合 ※立体の場合	
作品と本人の ストーリー	3歳の時に軽度の自閉症と診断されました。	
	小さい頃から動物の絵本や図鑑が好きでボロボロになるまで見ていました。	
	小学校も中学校も普通学級で過ごすことができました。	
	小学校の時の図工の授業で行った版画。	
	たくさんの動物が詳細に描かれていました。	
それがきっかけで作品づくりをするようになりました。		

- こちらの欄に書ききれない場合は、別紙に記載して添えていただいても構いません。別紙はA4用紙をお使いください。文体・フォーマットは問いません。
- 記載していただいたエピソードは、展示の際に公開される場合があることをご了承ください。展示スペースの都合により、文章の一部を抜粋させていただく場合がございます。誤字・脱字等はこちらで修正いたします。

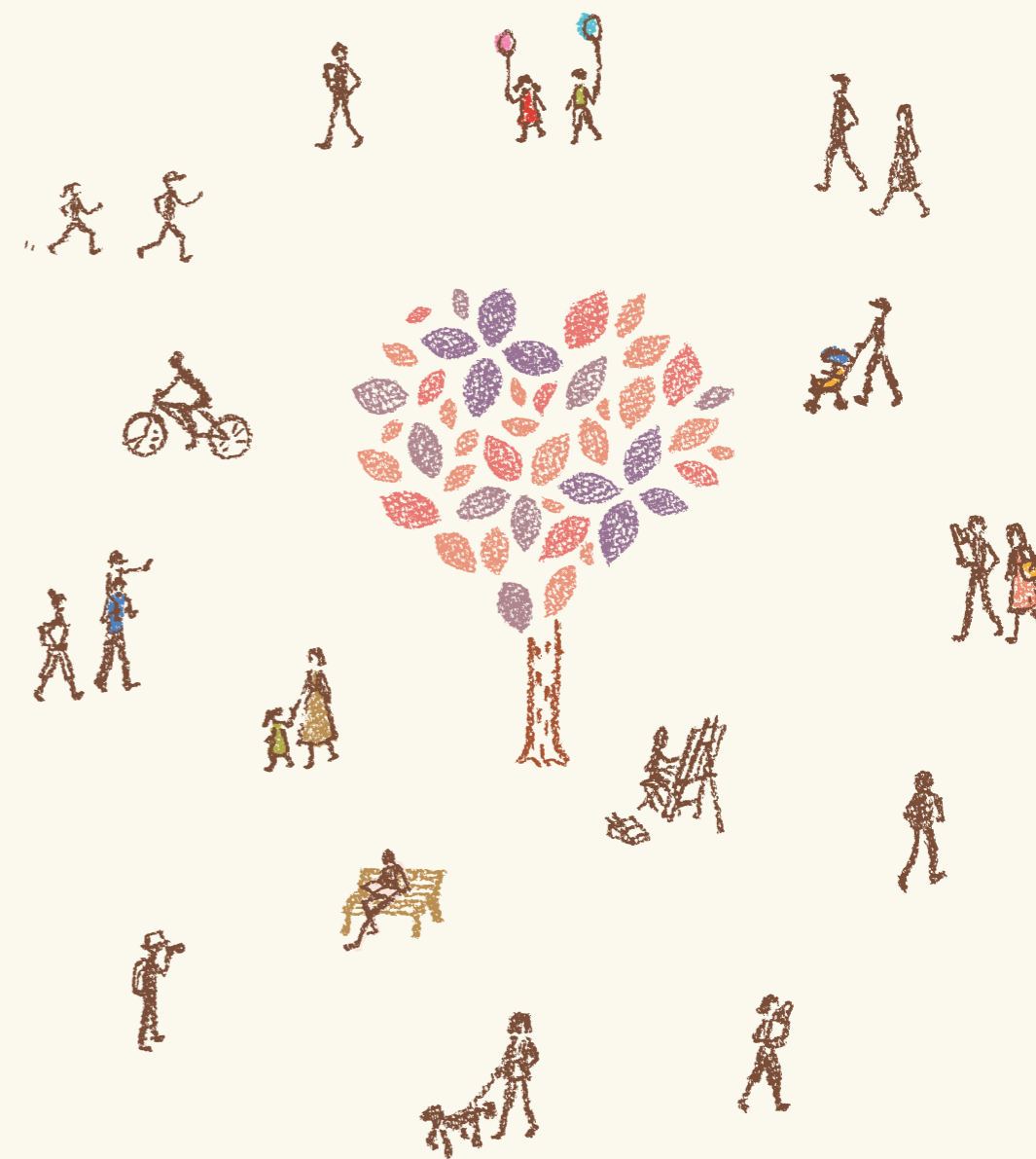
## 展示会のお知らせ

3.6(金)~3.29(日) **入場無料**

写真による一次選考を通過した作品は、入選作品として「北風と太陽」において展示します。  
時間: 11:00~16:00 定休日: 火曜、水曜

送付先  
お問い合わせ先

那須塩原市ART369プロジェクト実行委員会 事務局 宛  
〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2 TEL:0287-62-7106 FAX:0287-62-7220  
E-mail: kikakuseisaku@city.nasushiobara.lg.jp



ART369プロジェクト

# Beyond the canvas

~障がい者アート全国公募展~



# 募集要項



エール なすしおばら  
Yell nasushiobara

栃木県那須塩原市は、先人たちの情熱や苦勞の歴史を礎に発展してきた「開拓精神にあふれたまち」であり、この地に移住した人々を温かく受け入れる気風があります。このような那須塩原市のもつ“空気感”をわかりやすく伝えるためのブランドメッセージ、「エールなすしおばら～夢が動き出すまち～」をモチーフにした障がい者アートの公募展を実施します。

人はみんな違います。私たちは、障がいを「ひとつの個性」としてポジティブに受け入れます。個性を持つからこそ、見える景色や感じること、独自のメッセージの創造につながるのではないのでしょうか。また、創造の過程には、必ず背景(ストーリー)があります。例えば、シールを貼る作業をしていると心が落ち着き、それが気づけば絵になっているとか、絵の具や紙の感触を楽しみながら、手を筆代わりにして絵を描いているとか。今回の公募展では、作品だけでなく、そんな背景(ストーリー)も重視し、作品と一緒に展示をしたいと思えます。そしてアーティスト及びアーティストと関わりのあるすべての人にエールを送りたいと考えています。このまちのエールが、夢に向かう力になるよう願うとともに、ダイバーシティ那須塩原の創造につながることを目指して。Beyond the canvas! 固定概念という枠を超えて、那須塩原を舞台に様々な個性に触れる機会になれば幸いです。

【応募資格】	社会生活においてなんらかのハンディのある方の作品(作者本人または親権者(未成年)、保護者、後見人もしくは作者から作品の使用権を移譲された法人。)
【応募の作品点数】	応募は、一人1点とします。組作品については、可能な限り一つの額装に納めてください。なお、過去に受賞歴のない作品に限ります。
【応募条件】	入賞作品に選出された場合、作品及び作者情報を展覧会での展示、メディアなどへの提供に同意していただけること。
【応募方法・一次選考】	出品申込書に、必要事項をご記入の上、①作品の写真及び、②返信用封筒(一次選考の結果通知に使用します。応募者の住所・氏名を明記します。82円切手を貼付して下さい。封筒の大きさは長形3号：120mmx235mm。)と一緒に郵送ください。 ※一次選考は、写真による審査となります。 ※出品申込書の様式は、Webサイトからもダウンロードいただけます。
【添付する作品の写真】	平面作品は、2枚/作品(全体像が把握できる写真と細部を映した写真)、立体作品は、4～5枚/作品(全体像が把握できるように、撮影角度・方角を変えた写真)を出品申込書に添付してください。サイズは、L版(89mmx127mm)あるいは、はがき大(100mmx148mm)とし、写真の裏側に、作家名・作品名をそれぞれに明記してください。 ※出品申込書及び、写真は返却いたしません。
【応募締切】	2019年12月25日(水)《当日消印有効》
【一次選考結果】	2020年2月3日(月)までに書面にて通知いたします。写真による一次選考を通過した作品は、入選作品として「北風と太陽」において展示(3月6日(金)～3月29日(日))します。
【二次選考】	二次選考は実物での選考を行います。3月6日(金)より、二次選考を行い、入賞作品を決定します。
【作品の送付】	一次選考を通過した作品は、額装などすぐに展示できる状態にして、2020年2月21日(金)午前必着指定で、「北風と太陽」に送っていただきます。送付方法などの詳しいことは、後日、事務局から個別に連絡いたします。作品送料は、応募者の負担になります。
【賞について】	大賞1点、優秀賞数点、エールなすしおばら賞(来場者による投票で決定)副賞は、大賞10万円(もしくは10万円相当の那須塩原市の特産品)、優秀賞3万円(もしくは3万円相当の那須塩原市の特産品)を予定。
【展示作品の搬出・返却】	展示作品は展示会終了後、速やかに返却いたします。返送料は着払いにて応募者の負担になります。(直接引き取り可)
【出展料】	無料。ただし、応募のための書類などの送付料は応募者の負担となります。

## 審査員紹介



谷口 正和  
TANIGUCHI Masakazu

アートを活かしたまちづくり  
検討委員会 委員長

京都府出身。マーケティングコンサルタント。ジャパンライフデザインシステムズ代表取締役社長。武蔵野美術大学造形学部産業デザイン学科卒業。立命館大学経営管理研究科教授(2003年4月～2013年3月)／客員教授(～現在)、武蔵野美術大学評議員を務める。



岩淵 貞哉  
IWABUCHI Teiya

美術手帖総編集長

神奈川県出身。1999年慶応義塾大学経済学部卒業。2002年より『美術手帖』編集部に携わる。美術出版社取締役。2019年、アートECサイト「OIL by 美術手帖」をローンチ。公募展の審査員やトークイベントの出演など、幅広い場面で現代のアートシーンに関わる。



梶原 紀子  
KAJIHARA Noriko

もうひとつの美術館 館長

東京都出身。1998年那珂川町(旧馬頭町)に移住。明治大正時代に建てられた廃校校舎をつかって、2001年よりハンディキャップを持った人たちの作品を中心に、既成の枠にとられないアートを紹介する、もうひとつの美術館を全国に先駆け開館。全国公募入選作品展「なががわまちアートフォレスト」を2008年2011年2014年と開催して、障がい者の芸術創作活動を支援し、まちづくりに繋げている。



三木 俊治  
MIKI Toshiharu

彫刻家

栃木県那須塩原市出身。高校卒業後、八幡学園(山下清の母校)に就職。障がい児童の指導にあたりながら彫刻の指導を始める。佐藤忠良の勧めで東京造形大学彫刻専攻入学。1973～2016年東京造形大学助手―常勤講師―助教授―教授―非常勤講師。現在まで日本各地・韓米独仏西トルコで個展・グループ展多数開催。この間、高村光太郎大賞展=美ヶ原高原美術館賞、現代日本具象彫刻展=大賞、ほか受賞多数。



渡辺 美知太郎  
WATANABE Michitaro

那須塩原市長

東京都出身。2007年慶應義塾大学文学部美術史学専攻卒業。会社員を経て、衆議院議員秘書、NPO法人全国教育ボランティアの会理事を務める。2013年7月参議院議員通常選挙で最年少当選。2018年10月財務大臣政務官就任。2019年4月21日那須塩原市長就任。

## 応募規約

- 当公募展の運営は、那須塩原市ART369プロジェクト実行委員会(以下「委員会」という)が行います。
- 委員会は、必要と判断した場合には、本応募規約を変更できるほか、当公募展の適正な運用を確保するために必要なあらゆる対応ができるものとします。
- 作品出品応募者は、当公募展にあたり、本応募規約及び委員会が定める運営方法に従うものとし、その運営方法について一切異議を申し立てないものとします。
- 「入選」された場合、応募時にご提出いただいた連絡先に、「入選」の通知をいたします。
- 入選通知と併せて、作品出展についてご案内し、出展の可否について確認(返信必要)をさせていただきます。
- 出展の可否について、概ね一週間以内にご返信いただけない方は、受賞の権利を失う場合があります。
- 当公募展に関しての応募によっていかなるトラブル、損害(直接、間接の損害別を問わず)が発生したとしても、委員会は一切の責任を負いません。
- 当公募展への応募に関連して、運営に損害等が発生した場合には、応募者が紛争解決の責任や賠償責任を負うこともあります。
- 本応募規約に違反した場合や、受賞決定後も主催者が類似または二重応募と認めた場合には、入賞取り消しとなる場合があります。
- 作者と連絡担当者が異なる場合、応募に際しては、作者及びご家族等の承諾を得てください。
- 11次のいずれかに該当する作品 は応募できませんのでご注意ください。  
(ア) 本応募規約に反する作品  
(イ) 公序良俗に反するか、または反するおそれのある作品  
(ウ) 法令等に違反するか、または違反するおそれのある作品  
(エ) 第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害するか、または侵害するおそれのある作品

## 著作権・利用権

作品の著作権は作者に帰属しますが、ART369プロジェクトの推進を目的として、広告・宣伝、作品の展示、委員会のHPや関連サイトで使用する場合があります。

## 応募作品の扱い

当公募展へのご応募によりお寄せいただいた作品及び情報は、委員会が管理いたします。取り扱いには十分に注意いたしますが、出品作品に関して生じた事故に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

## 個人情報の取り扱い

出品申込書に記載された個人情報については、作品の審査等の手続き、報道機関への発表、展示会での作品名及び作者名の掲載、本企画報告書、主催者が発行する広報物、ホームページへの掲載等、本事業以外の目的では使用することはありません。利用目的外の目的で応募者の個人情報を取得利用する場合は、利用目的、利用方法、利用範囲等の内容をご説明し、個別に応募者の同意を得たうえで行います。